



本町の教育指標：「進取の気象」「国際性」「社会貢献」

嘉手納町 教育委員会だより

令和8年6月発行 嘉手納町教育委員会



心を寄せる「思いやりドライブ」で子どもたちの安全を守ろう！

Q. この数字、何だかわかりますか？

$$\frac{2,698}{6,226} \times 100 = 43.3\%$$



A.

歩行者が待つ「信号機のない横断歩道」で一時停止しなかったクルマの割合です。

実は **約4割** のクルマが一時停止しないという驚きの結果に。

※2025年、JAFの全国調査による

2025年のJAFの全国調査では、沖縄県は、63.1%（約6割）のクルマが一時停止しないという結果が出ており、全国ワースト4に入っています。学校周辺には、信号機のない横断歩道がたくさんあります。この状況を変え、子どもたちが安心して歩ける町にするために、教育委員会では「思いやりドライブ」を推進します。思いやりドライブは、横断歩道での一時停止の他、「どうぞ」「ありがとう」の合図、歩行者優先の運転、雨の日の減速などがあります。大人一人ひとりの小さな気配りが変わる未来をつくります。まわりをよく見て、優しいコミュニケーションを心がけていきましょう！

家族で学び、絆を深める「ラーケーション制度」を導入します！

教育委員会では、子どもたちが平日に学校を休み、家族と一緒に校外での体験活動や旅行などを通して学ぶことができる「家庭休暇制度（ラーケーション制度）」を新たに導入します。この制度は、保護者の責任のもとで計画的に平日の休暇を取得し、家族で過ごす大切な時間を確保するためのものです。事前に学校へ届け出を行うことで、取得した日は「欠席」とはならず、出席停止等の扱い（指導要録上は「出席しなくてよい日」となります。様々な経験を通して子どもたちの心身の成長につなげるための取り組みです。制度の開始時期や具体的な申請方法などの詳細については、後日改めてお知らせいたします。



保護者の責任のもとで計画的に平日の休暇を取得し、家族で過ごす大切な時間を確保するためのものです。事前に学校へ届け出を行うことで、取得した日は「欠席」とはならず、出席停止等の扱い（指導要録上は「出席しなくてよい日」となります。様々な経験を通して子どもたちの心身の成長につなげるための取り組みです。制度の開始時期や具体的な申請方法などの詳細については、後日改めてお知らせいたします。

※ラーケーションとは、「学び(Learning)」と「休暇(Vacation)」を組み合わせた造語です。

大山の夜を彩る「炎の河」～大山町・夏山開き祭への招待～

今年、大山（だいせん）隠岐国立公園が指定 90 周年を迎えたことを記念し、本町と親交の深い鳥取県大山町から「大山夏山開き祭」への招待を受けました。6月6日、嘉手納町からは比嘉副町長、石嶺議長、浦崎教育長らが前夜祭の「たいまつ行列」に参列しました。第80回の節目となった今年は、国内外から大勢の人々が集結。午後7時半、大神山神社の火を灯した約1,500本のたいまつが暗闇を照らし、約1.5kmの参道にまるで「炎の河」のような神秘的な光景が浮かび上がりました。翌日の山頂祭をもって、大山は本格的な夏山シーズンを迎えています。他地域との豊かな交流を通じて、子どもたちにも広く世界へ目を向ける大切さを伝えてまいります。



海を越えた絆！ハワイ沖縄県人会との伝統芸能・文化交流会

6月18日、嘉手納町中央公民館にて「嘉手納町・北谷町とハワイ沖縄県人会（創作獅子舞団体・HOCA）との文化交流会」が開催され、ハワイから約40人の皆様を迎えました。この交流会は、互いの獅子舞や伝統芸能を通して交流を深め、今後の発展を目指すものです。会場では北谷町の琉球舞踊や嘉手納町の琉球民謡等の歌唱に加え、ハワイのHOCAの皆さんは、空手を取り入れた「ミルクムナリ」の演舞などが披露され、盛大な拍手に包まれました。浦崎教育長は閉会の挨拶で、「遠い地で沖縄のアイデンティティ」と伝統を鮮やかに受け継ぐ姿に胸が熱くなった。先人が繋いだ絆を次世代へ受け継いでいきたい」と深く感動を伝えました。※HOCA（ハワイ沖縄クリエイティブアーツ）



Mahalo nui loa (マハロ・ヌイ・ロア)
これからも交流を深めていきましょう！
HOCA 代表 糸村ジョン

本町の誇り！「まんが野國總管ものがたり」が沖縄広告協会・金賞を受賞

6月16日、本町が発行した『まんが野國總管ものがたり～お芋さんがつないだ命の歴史～』が、沖縄広告協会の広告賞（雑誌単発・シリーズ共通部門）で見事金賞に輝き、制作関係者が町長らを表敬訪問しました。漫画を担当した名波優太氏は「行政主導による長編マンガの先駆けとして、本作品のよさを全県に伝えたかった」と応募の思いを語りました。また、原案を担当した伊波勝雄氏は授賞式を振り返り、「受賞はマンガの内容が正当に評価された結果であり、大変誇りに思う。何より作者（漫画家）の手腕と力量によるものが大きい」と名波氏を称えました。



誇りを胸に全国へ！読谷高校男子ソフトボール部が快挙報告

6月9日、沖縄県高校総合体育大会で優勝を果たした読谷高校男子ソフトボール部の皆さんが、町長と教育長を表敬訪問しました。同部は見事、インターハイ6連覇を達成！チームには嘉手納中学校出身の生徒が多く在籍し、中心となって活躍しています。さらに、嘉手納中出身、投手の與那嶺仁渉（よなみねとわ）さんがU18日本代表に選出されるという、大変喜ばしいニュースも飛び込んできました。當山町長からは「皆さんの活躍は町民の誇りであり、夢です。さらに高みを目指してほしい」と熱いエールが送られました。競技人口の減少という課題に直面しながらも、ひたむきに努力を重ねる子どもたち。九州・全国大会という大舞台へ挑む彼らを、地域一体となって応援していきましょう。



嘉手納から全国へ！ボクシング県王者・安谷屋一斗さんが快挙報告

6月11日、沖縄県総合体育大会のボクシングウェルター級で優勝した、嘉手納高校の安谷屋一斗（あだにやかずと）さんが町長らを表敬訪問しました。いとこへの憧れや漫画をきっかけに競技を始めた安谷屋さん。父であるコーチと二人三脚で練習メニューを模索し、学校に掛け合って部を立ち上げるなど、熱意を注いできました。学校での練習に加え、民間ジムにも通いながら努力を重ね、見事県の頂点に輝きました。安谷さんは「全国に名前を轟かせたい」と力強く抱負を語り、當山町長からは「町の誇りであり夢。自分の可能性を信じて伸ばしてほしい」と激励を受けました。九州・全国の舞台へ挑む安谷屋さんを、地域みんなで応援しましょう！



響け太鼓の音！7月4日に「今年初のエイサー祭り」開催

夏の訪れを告げる「今年初のエイサー祭り」が、中央区青年会主催のもと、嘉手納ロータリー広場で開催されます！各地域の伝統を繋ぐ熱い演舞が披露されますので、ぜひご家族や地域の皆さんでお楽しみください。

日時：7月4日(土)18:00～21:00 場所：嘉手納町ロータリー広場 出演：中央区青年会、渡慶次青年会他

地域の未来を育む温かい支援！株式会社福地組様より寄附金贈呈

6月10日、株式会社福地組様から、嘉手納町人材育成会と町社会福祉協議会へ、100万円の寄附金が贈呈されました。1937年の会社創設以来、役場庁舎や屋良城跡公園の整備など、本町のまちづくりに深く関わってきた福地組。「町の発展とともに歩んできた。日頃お世話になっている町に恩返しをしたい」と、毎年温かい支援を続けてくださっています。當山町長は感謝を述べるとともに、「人材育成会での学資サポートや、子どもたちの国内外への交流・派遣事業の補助などを通じて、若い力を育てるために有効に活用させていただきます」と約束しました。地域の未来を担う子どもたちの成長を、これからも町一体となって支えていきましょう。



地域への恩返しと未来への投資！株式会社德里産業様より寄附金贈呈

6月29日、株式会社德里産業様より、嘉手納町人材育成会へ100万円の寄附金が贈呈されました。今年で創立40周年を迎える同社は、「利益の一部を町に還元し、地域の皆さんのために役立ててほしい」と、毎年温かい支援を続けてくださっています。現在は、完成が間近に迫る兼久体育館の工事を請け負うなど、本町のまちづくりに大きく貢献されている企業です。當山町長は長年の支援に深く感謝を述べ、「いただいた浄財は、新しい体育館の備品購入などに有効に活用させていただきます」と応えました。未来を担う子どもたちの育成や、町民の皆さんが集う豊かな環境づくりのため、大切に使用させていただきます。



地域で守ろう！子どもたちの自転車・スケートボードの安全マナー

最近、小中学生の自転車やスケートボードの乗り方について、危険な場面が見受けられます。子どもたちの命を守るため、ご家庭や地域での声かけとご協力をお願いいたします。

＼スケートボードは「ひんぱんな道路」での走行は禁止！

スケートボードは法律上「遊戯道具」であり、車や人通りの激しい公道（道路）で遊ぶことは道路交通法で禁止されています（違反時は罰則の対象となる場合もあります）。遊ぶときは、必ず安全な場所を選びましょう。

🚲 自転車は「車のなかま」！守るべき3つのポイント

中学生をはじめ、子どもたちも大人と同じ交通ルールを守る義務があります。

(1) 車道の左側を通る

・自転車は原則、車道の左側を走ります。

※13歳未満は歩道を通行できますが、歩行者優先で徐行が鉄則です。

(2) ヘルメットをかぶる

・万が一の転倒から命を守るために着用しましょう。

(3) 「ながら・傘さし・二人乗り」は絶対ダメ

・スマホを見ながらの運転、傘さし、二人乗りは大変危険な違反行為です。雨の日はカッパを着用させてください。



「交差点では必ず一時停止と安全確認」を合言葉に、地域全体で子どもたちの安全を見守っていきましょう！